

このレジュメの著作権はTAC側のものであり、無断転載・転用を禁じます。

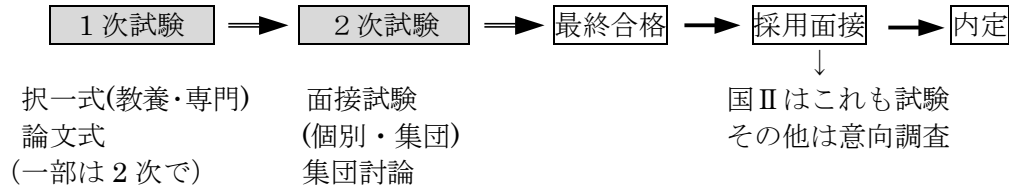
## ゼロから教えて！公務員！

## その② 公務員試験

担当 新宿校担任 山下

## 公務員試験の内容（パンフレット p.74）

## ★試験の流れ



教養試験＝一般知能と一般知識⇒高校までにやった勉強

一般知能＝数的処理＋文章理解

一般知識＝社会科学＋人文科学＋自然科学

専門試験＝法律系＋経済系＋行政系⇒大学で専門にやった勉強

法律系＝憲法・行政法・民法・労働法など

経済系＝経済原論(ミクロ・マクロ)・財政学・経営学など

行政系＝政治学・行政学・国際関係など

## 国家Ⅱ種

## 教養試験

|                         |   |     |   |
|-------------------------|---|-----|---|
| 文章理解                    | 8 | 日本史 | 2 |
| 数的推理                    | 6 | 世界史 | 2 |
| 判断推理                    | 5 | 思想  | 2 |
| 空間把握                    | 3 | 数学  | 1 |
| 資料解釈                    | 3 | 物理  | 2 |
| 政治・経済                   | 6 | 化学  | 2 |
| 社会                      | 4 | 生物  | 2 |
| 地理                      | 2 | 地学  | 3 |
| 網掛け部分 25 問必答・他 20/30 選択 |   |     |   |

## 専門試験

|                         |   |          |   |
|-------------------------|---|----------|---|
| 政治学                     |   | 財政学・経済事情 | 5 |
| 行政学                     |   | 経営学      | 5 |
| 憲法                      |   | 国際関係     | 5 |
| 行政法                     |   | 社会学      | 5 |
| 民法①                     |   | 心理学      | 5 |
| 民法②                     |   | 教育学      | 5 |
| ミクロ経済                   |   | 英語(基礎)   | 5 |
| マクロ経済                   | 5 | 英語(一般)   | 5 |
| 16 科目(1 科目 5 問)中 8 科目選択 |   |          |   |

## 全国型（全国の道府県庁試験・政令指定都市試験の基本型）

## 教養試験

|       |   |        |    |
|-------|---|--------|----|
| 政治・経済 | 8 | 化学     | 2  |
| 社会    | 2 | 生物     | 2  |
| 地理    | 2 | 地学     | 1  |
| 日本史   | 3 | 文章理解   | 9  |
| 世界史   | 2 | 判断推理   | 10 |
| 思想    | 1 | 数的推理   | 5  |
| 数学    | 1 | 資料解釈   | 1  |
| 物理    | 1 | 50 問必答 |    |

## 専門試験

|     |   |        |   |
|-----|---|--------|---|
| 政治学 | 2 | 経済原論   | 8 |
| 行政学 | 2 | 経済政策   | 1 |
| 憲法  | 4 | 財政学    | 3 |
| 行政法 | 5 | 社会政策   | 2 |
| 民法  | 4 | 国際関係   | 2 |
| 刑法  | 2 | 経営学    | 2 |
| 労働法 | 2 | 40 問必答 |   |

このレジュメの著作権はTAC側のものであり、無断転載・転用を禁じます。

★数的処理？

=判断推理+数的推理+空間把握+資料解釈 は数学の苦手な人にはカギ

判断推理=高度なクイズ？⇒繰り返し問題演習することで解き方を身につける  
=ひたすら問題演習していく勉強

<実際の問題>

平成21年 特別区1類 No.11(正解 5)

【No.11】 A～Dの4人のグループとE～Hの4人のグループとがあり、それぞれのグループから1人ずつ選び、2人1組でボウリングの試合を行った。今、試合の結果及び組合せについて、次のア～カのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ア AとEは、同じ組であった。
- イ BとFは、同じ組ではなく、どちらも優勝していない。
- ウ Cは、3位の組であった。
- エ Dは、Gより下位の組であった。
- オ Hは、4位の組であった。
- カ 同順位の組はなかった。

- 1 Aは、2位の組であった。
- 2 Bは、4位の組であった。
- 3 Gは、3位の組であった。
- 4 CとGは、同じ組であった。
- 5 DとHは、同じ組であった。

このレジュメの著作権はTAC様のものであり、無断転載・転用を禁じます。

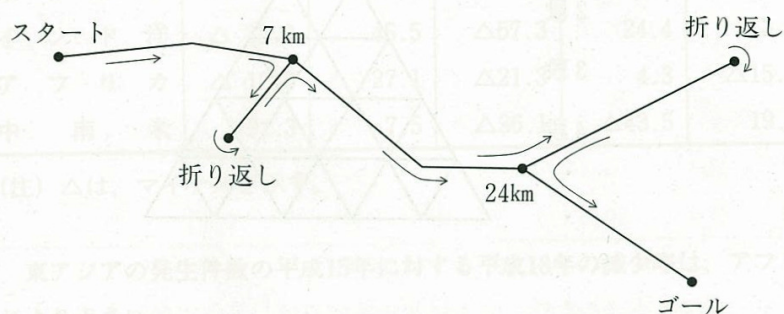
○数的推理＝算数・数学＝文章題や平面図形

⇒解き方の方針を明確に理解して解くという方法を身につける＝じっくり考える勉強

<実際の問題>

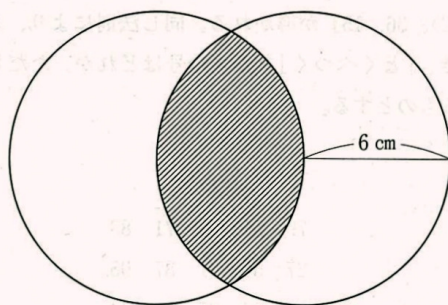
平成 21 年 特別区 1 類 No.14(正解 3)・No.12(正解 4)

【No. 1 4】 あるフルマラソン大会が、下の図のような、7 km地点から往復 6 kmの折り返しと、24km地点から往復12kmの折り返しを含むコースで開催された。今、招待選手Aが時速18kmで走り優勝し、Aから10分遅れてスタートした一般参加選手Bが、一度だけAとすれ違ってゴールしたとき、Bの走る速さとして有り得るのはどれか。ただし、AとBはスタートからゴールまで一定の速さで走ったものとする。



- 1 11km/h
- 2 12km/h
- 3 13km/h
- 4 14km/h
- 5 15km/h

【No. 1 2】 次の図のように、半径 6 cm の 2 つの円がそれぞれの中心を通るように交わっているとき、斜線部分の面積はどれか。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



- 1  $12\pi$
- 2  $18\pi$
- 3  $12\pi - 9\sqrt{3}$
- 4  $24\pi - 18\sqrt{3}$
- 5  $24\pi + 18\sqrt{3}$

このレジュメの著作権はTAC様のものであり、無断転載・転用を禁じます。

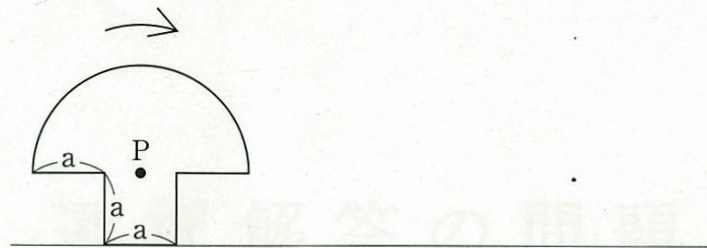
○空間把握＝軌跡・投影図・展開図など

⇒苦手な人は全くダメかもしれない⇔多くても4題(東京都)なので、できる分野を開拓  
＝じっくり考える勉強

<実際の問題>

平成21年 特別区1類 No.22(正解 1)

【No.22】 次の図のように、直径 $3a$ の半円に、一辺の長さ $a$ の正方形を合わせた図形がある。今、この図形が直線上を矢印の方向に滑ることなく1回転したとき、半円の中心である点Pが描く軌跡の長さはどれか。ただし、円周率は $\pi$ とする。



- 1  $\frac{\sqrt{5} + 9}{4} a \pi$
- 2  $\frac{\sqrt{5} + 11}{4} a \pi$
- 3  $\frac{\sqrt{5} + 13}{4} a \pi$
- 4  $\frac{\sqrt{5} + 9}{8} a \pi$
- 5  $\frac{\sqrt{5} + 11}{8} a \pi$

このレジュメの著作権はTAC側のものであり、無断転載・転用を禁じます。

○資料解釈＝図表やグラフなどの資料を読み取る

⇒どんなに数学が苦手でも問題演習量によって克服できる分野

＝ひたすら問題演習していく勉強

<実際の問題>

平成21年 特別区1類 No.17(正解 2)

【No.17】 次の表から確実にいえるのはどれか。

我が国の産業財産権の出願件数及びその出願種別構成比の推移

| 区 分        |      | 平成13年 | 14    | 15    | 16    | 17    | 18    |
|------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数（千件）     |      | 611   | 584   | 583   | 601   | 613   | 593   |
| 構成比<br>(%) | 計    | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
|            | 特 許  | 71.8  | 72.1  | 70.8  | 70.4  | 69.6  | 69.0  |
|            | 実用新案 | 1.5   | 1.6   | 1.4   | 1.3   | 1.8   | 1.9   |
|            | 意 匠  | 6.4   | 6.3   | 6.7   | 6.8   | 6.4   | 6.2   |
|            | 商 標  | 20.3  | 20.0  | 21.1  | 21.5  | 22.2  | 22.9  |

- 1 平成16年の特許の出願件数の対前年増加率は、平成17年のその5倍より大きい。
- 2 平成16年の商標の出願件数は、平成13年のそれを上回っている。
- 3 平成14年の意匠の出願件数を100としたときの平成16年のその指数は、120を上回っている。
- 4 表中の各年とも、実用新案の出願件数は、1万件を下回っている。
- 5 表中の各出願種別のうち、平成17年における出願件数の対前年増加数が最も大きいのは、実用新案である。

このレジュメの著作権はTAC側のものであり、無断転載・転用を禁じます。

### ★試験の方式

**択一式**＝5肢択一のマークシート試験⇒**どの試験にも課される。**

**論文式** { 教養論文＝小論文⇒国税専門官を除くどの試験にも課される。  
 専門記述＝法律系・経済系・行政系の論文試験（大学の期末試験）  
 ⇒東京都庁1類・国税専門官・裁判所事務官などで課される。

### ★試験の日程

※            は教養科目のみの試験

<平成22年度予定>

|        |                     |                                                                                                       |
|--------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月2日   | 国家Ⅰ種                |                                                                                                       |
| 5月9日   | 東京都1類・特別区1類・警視庁事務1類 |                                                                                                       |
| 5月16日  | 国立大学法人・宇都宮市(SPI試験)  |                                                                                                       |
| 5月23日  | 文部科学省関連団体職員・武蔵野市    |                                                                                                       |
| 5月30日  | 裁判所事務官              |                                                                                                       |
| <hr/>  |                     |                                                                                                       |
| 6月13日  | 国税専門官・労働基準監督官・防衛省Ⅱ種 |                                                                                                       |
| 6月20日  | 国家Ⅱ種                |                                                                                                       |
| 6月27日  | 地方上級                | 道府県庁＝神奈川県・埼玉県・千葉県など<br>政令指定都市市役所＝札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・<br>横浜市・川崎市・名古屋市・京都市・大<br>阪市・福岡市など<br>市役所A日程＝甲府市など |
| <hr/>  |                     |                                                                                                       |
| 7月4日   | 成田市・佐倉市など千葉県西部地方の市  |                                                                                                       |
| <hr/>  |                     |                                                                                                       |
| 7月25日  | 市役所B日程              |                                                                                                       |
| <hr/>  |                     |                                                                                                       |
| 9月26日  | 市役所C日程              |                                                                                                       |
| <hr/>  |                     |                                                                                                       |
| 10月17日 | 市役所D日程              |                                                                                                       |

※これ以外にも追加募集の形で年に2回の試験を行うところもある